

ヘラ絞り加工専門(伝統手加工と AI 加工の共存)

自社のコア技術と強み、アピールポイント

■ 当社ヘラ絞り加工技術(スピニング加工)製品は JAXA が採用！

ヘラ絞り加工

取り付けた円形の金属板を回転させながら“へら”と呼ばれる金属棒を押し当てて、少しずつ変形させて型と同じ形状の回転体に仕上げる加工技術です。

■ 当社の技術

- ◆ 当社のヘラ絞り加工技術は、一般に加工できない大型のワーク(1000~4000mm程度)であっても、溶接などの加工をせずに作り出すノウハウと技術があります。
- ◆ 独自の**スーパースピニング加工技術**(特許出願〇〇〇〇)は、人と AI ロボットの協働技術です。試作や小ロットはマイスターが担当し、量産はロボットに引き継ぎます。データは蓄積され、ロボット自らが品質を維持向上します。材料ロットが変わった時も、ミルシートから最適な加工条件を AI が予測します。



- ★材料は、ステンレス、銅、鉄、チタン、アルミ、真鍮など
- ★試作品は1個から
- ★金型費は発生しますが、形状変更は比較的対応可能

自社技術の適用例

<実績>

特殊パラボラアンテナ 2023年 〇〇会社 30個
 ロケット用部品 2024年 △△機構 3個
 高級工芸品 2022年 4社 各社 100-200個

<連携情報>

- ◆ 過去の加工データを取得・蓄積しています。
- ◆ 形状・材質・加工数から、手加工/AI加工を判断
- ◆ n=3のトライ加工結果から AI 量産加工開始

(記入例)

〇〇〇〇株式会社

「コア技術シート」の記載要領

<目的>

コア技術シートは、貴社のコア技術を知っていただくためのシートです。

<コア技術シート作成の留意点>

- ①誰でも分かるように平易に
 - ②写真・図・イラスト等を活用しシンプルに
 - ③直観的に「これならいけるかも」と思わせる説得力で
 - ④少ない文字数で
 - ⑤技術の高さを誇るよりも、利用/使用価値が分かるように
- ※詳細説明・技術的な証拠等は、省略してください

<具体的な要領>

○コア技術の名称を短い文で簡潔にキャッチーに記載ください(文字サイズ:18ポイント程度)

○コア技術をこの枠に記載ください

直観的に理解できるように写真・図・イラストを使用してください

※1つか2つに絞ってください

(参考)書体は指定しませんが、お渡しする書式は「BIZ UDP ゴシック」にしております

○記載する内容の都合でこのラインを多少上下に調節いただいて結構です
ただし、全体としてワード1ページに収めてください

○コア技術が適用されている例を記入ください

※現状の用途を示すことで閲覧者の理解を助けるものとしてください

○企業名: 法人格を含む社名を記入(文字サイズ:18ポイント程度)